平成26年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

上場会社名　　株式会社　東北銀行　　上場取引所　東
コード番号　　8349　　ＵＲＬ　http://www.tohoku-bank.co.jp/
代表者　　（役職名）取締役頭取　　（氏名）浅沼　新
問合せ先責任者　（役職名）経営企画部長　　（氏名）高橋　淳悦　　ＴＥＬ　019-651-6161

四半期報告書提出予定日　　平成25年11月25日　　配当支払開始予定日　　平成25年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有　　特定取引勘定設置の有無　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（平成25年４月１日～平成25年９月30日）

（１）連結経営成績　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期中間期	8,717	10.7	1,017	18.4	673	70.3
25年３月期中間期	7,876	△7.7	859	△22.6	395	△41.4

（注）包括利益　26年３月期中間期　789百万円（36.5%）　25年３月期中間期　578百万円（△45.2%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後 １株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期中間期	6.99	4.13
25年３月期中間期	4.16	4.11

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期中間期	814,948	34,533	4.1
25年３月期	784,400	33,993	4.2

（参考）自己資本　26年３月期中間期　33,373百万円　25年３月期　32,837百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末少数株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「連結自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】Ｐ．19「中間決算説明資料　Ⅰ　平成25年度中間決算の概況　５．自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	2.50	－	2.50	5.00
26年３月期	－	2.50			
26年３月期（予想）			－	2.50	5.00

（注１）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

（注２）上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	2.4	1,400	△21.0	800	△11.2	8.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

※　注記事項

（１）当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：　無
②　①以外の会計方針の変更　　：　無
③　会計上の見積りの変更　　：　無
④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期中間期	95,099,631株	25年３月期	95,099,631株
②　期末自己株式数	26年３月期中間期	328,865株	25年３月期	323,846株
③　期中平均株式数（中間期）	26年３月期中間期	94,773,378株	25年３月期中間期	94,779,380株

（個別業績の概要）

１．平成26年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（平成25年４月１日～平成25年９月30日）

（１）個別経営成績　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期中間期	7,896	14.7	939	48.1	639	115.5
25年３月期中間期	6,882	△10.1	634	△42.1	296	△59.3

	１株当たり中間純利益
	円 銭
26年３月期中間期	6.64
25年３月期中間期	3.12

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期中間期	812,543	31,891	3.9
25年３月期	781,851	31,388	4.0

（参考）自己資本　　26年３月期中間期　　31,891百万円　　25年３月期　　31,388百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「単体自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】Ｐ．19「中間決算説明資料　Ⅰ　平成25年度中間決算の概況　５．自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

２．平成26年３月期の個別業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	4.1	1,300	△7.0	750	4.1	7.70

※　中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】Ｐ．２「１．当中間期の連結業績等に関する定性的情報」をご覧ください。

２．当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第２項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第２四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳及び配当金総額は次のとおりであります。

第一種優先株式	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0.01	―	0.25	0.26
26年３月期	―	0.25			
26年３月期（予想）			―	0.25	0.50

○添付資料の目次

１．当中間期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
３．中間連結財務諸表 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 4
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… 6
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
４．中間財務諸表 …… 9
（１）中間貸借対照表 …… 9
（２）中間損益計算書 …… 10
（３）中間株主資本等変動計算書 …… 11
（４）継続企業の前提に関する注記（個別） …… 13
平成25年度中間決算説明資料 …… 14

１．当中間期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の経常収益は、国債等債券売却益及び株式等売却益が増加したことや、有価証券利息配当金の増収による資金運用収益の増加を主な要因として、前年同期比８億41百万円増加し87億17百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用及び営業経費は減少しましたが債券関係損失の増加などにより、同６億82百万円増加し76億99百万円となりました。

この結果、経常利益は同１億58百万円増加し10億17百万円、中間純利益は同２億78百万円増加し６億73百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金が前連結会計年度末比53億１百万円増加し、法人預金も堅調に推移したことから全体で同251億36百万円増加し7,410億25百万円となりました。

貸出金は、復興需要を要因とした不動産業や地方公共団体向け貸出が増加したことから、同39億72百万円増加し5,070億２百万円となりました。

有価証券は、安定的な利息収入の増加を図るため債券による運用額を増額したことで同211億48百万円増加し2,220億38百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、復興支援を要因とする与信関連費用を保守的に見積もったことや、当中間期における収支状況等の増減要因も含め総合的に判断し、平成25年５月13日に公表しました当初の業績予想を次のとおり上方修正いたします。

連結業績予想につきましては、経常収益は156億円（当初予想対比＋３億円）、経常利益は14億円（同＋２億円）、当期純利益は８億円（同＋１億50百万円）を見込んでおります。

単体業績予想につきましては、経常収益は140億円（当初予想対比＋１億円）、経常利益は13億円（同＋２億円）、当期純利益は７億50百万円（同＋１億円）を見込んでおります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

３．中間連結財務諸表
（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当中間連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
現金預け金	21,006	21,594
コールローン及び買入手形	40,200	46,000
商品有価証券	10	10
有価証券	200,890	222,038
貸出金	503,030	507,002
外国為替	858	462
その他資産	6,459	6,196
有形固定資産	8,880	8,695
無形固定資産	2,100	1,832
繰延税金資産	2,219	1,944
支払承諾見返	4,875	4,737
貸倒引当金	△6,130	△5,567
資産の部合計	784,400	814,948
負債の部		
預金	707,345	733,916
譲渡性預金	8,544	7,109
借用金	21,356	21,433
外国為替	―	0
社債	1,200	1,200
その他負債	3,499	8,426
退職給付引当金	2,232	2,239
睡眠預金払戻損失引当金	10	9
偶発損失引当金	302	296
ポイント引当金	18	22
利息返還損失引当金	11	16
再評価に係る繰延税金負債	1,009	1,006
支払承諾	4,875	4,737
負債の部合計	750,406	780,414
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,159	11,159
利益剰余金	6,128	6,559
自己株式	△64	△64
株主資本合計	30,457	30,887
その他有価証券評価差額金	752	862
土地再評価差額金	1,627	1,623
その他の包括利益累計額合計	2,380	2,485
少数株主持分	1,156	1,160
純資産の部合計	33,993	34,533
負債及び純資産の部合計	784,400	814,948

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
経常収益	7,876	8,717
資金運用収益	5,220	5,230
（うち貸出金利息）	4,612	4,476
（うち有価証券利息配当金）	567	712
役務取引等収益	1,199	1,128
その他業務収益	1,036	1,887
その他経常収益	419	470
経常費用	7,017	7,699
資金調達費用	343	258
（うち預金利息）	222	190
役務取引等費用	414	410
その他業務費用	485	1,854
営業経費	5,371	5,052
その他経常費用	402	123
経常利益	859	1,017
特別利益	－	－
特別損失	79	4
固定資産処分損	73	2
減損損失	5	2
災害による損失	1	－
税金等調整前中間純利益	779	1,013
法人税、住民税及び事業税	96	79
法人税等調整額	242	255
法人税等合計	339	334
少数株主損益調整前中間純利益	440	678
少数株主利益	44	5
中間純利益	395	673

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前中間純利益	440	678
その他の包括利益	138	110
その他有価証券評価差額金	138	110
中間包括利益	578	789
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	533	783
少数株主に係る中間包括利益	44	5

（３）中間連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	8,233	13,233
当中間期変動額		
新株の発行	5,000	－
当中間期変動額合計	5,000	－
当中間期末残高	13,233	13,233
資本剰余金		
当期首残高	6,159	11,159
当中間期変動額		
新株の発行	5,000	－
当中間期変動額合計	5,000	－
当中間期末残高	11,159	11,159
利益剰余金		
当期首残高	5,700	6,128
当中間期変動額		
剰余金の配当	△236	△246
中間純利益	395	673
土地再評価差額金の取崩	1	4
当中間期変動額合計	160	431
当中間期末残高	5,860	6,559
自己株式		
当期首残高	△63	△64
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△63	△64
株主資本合計		
当期首残高	20,029	30,457
当中間期変動額		
新株の発行	10,000	－
剰余金の配当	△236	△246
中間純利益	395	673
自己株式の取得	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	1	4
当中間期変動額合計	10,159	430
当中間期末残高	30,189	30,887

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△1,809	752
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	138	110
当中間期変動額合計	138	110
当中間期末残高	△1,671	862
土地再評価差額金		
当期首残高	1,629	1,627
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1	△4
当中間期変動額合計	△1	△4
当中間期末残高	1,628	1,623
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△180	2,380
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	136	105
当中間期変動額合計	136	105
当中間期末残高	△43	2,485
少数株主持分		
当期首残高	1,067	1,156
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	43	4
当中間期変動額合計	43	4
当中間期末残高	1,110	1,160
純資産合計		
当期首残高	20,916	33,993
当中間期変動額		
新株の発行	10,000	―
剰余金の配当	△236	△246
中間純利益	395	673
自己株式の取得	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	1	4
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	179	109
当中間期変動額合計	10,339	540
当中間期末残高	31,256	34,533

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

４．中間財務諸表
（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当中間会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
現金預け金	21,005	21,593
コールローン	40,200	46,000
商品有価証券	10	10
有価証券	201,038	222,187
貸出金	505,183	509,267
外国為替	858	462
その他資産	1,395	1,150
その他の資産	1,395	1,150
有形固定資産	8,710	8,541
無形固定資産	2,095	1,834
繰延税金資産	2,209	1,931
支払承諾見返	4,875	4,737
貸倒引当金	△5,732	△5,173
資産の部合計	781,851	812,543
負債の部		
預金	709,503	736,135
譲渡性預金	8,544	7,109
借用金	21,356	21,433
外国為替	－	0
社債	1,200	1,200
その他負債	1,428	6,484
未払法人税等	110	61
資産除去債務	39	39
その他の負債	1,278	6,383
退職給付引当金	2,232	2,239
睡眠預金払戻損失引当金	10	9
偶発損失引当金	302	296
再評価に係る繰延税金負債	1,009	1,006
支払承諾	4,875	4,737
負債の部合計	750,462	780,651
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,159	11,159
資本準備金	11,154	11,154
その他資本剰余金	4	4
利益剰余金	4,679	5,077
利益準備金	189	239
その他利益剰余金	4,490	4,838
繰越利益剰余金	4,490	4,838
自己株式	△64	△64
株主資本合計	29,008	29,405
その他有価証券評価差額金	752	862
土地再評価差額金	1,627	1,623
評価・換算差額等合計	2,380	2,485
純資産の部合計	31,388	31,891
負債及び純資産の部合計	781,851	812,543

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
経常収益	6,882	7,896
資金運用収益	5,200	5,214
（うち貸出金利息）	4,591	4,460
（うち有価証券利息配当金）	568	713
役務取引等収益	1,001	924
その他業務収益	350	1,275
その他経常収益	328	482
経常費用	6,247	6,956
資金調達費用	344	258
（うち預金利息）	222	190
役務取引等費用	408	404
その他業務費用	5	1,335
営業経費	5,088	4,850
その他経常費用	400	107
経常利益	634	939
特別利益	－	－
特別損失	79	4
税引前中間純利益	554	935
法人税、住民税及び事業税	34	38
法人税等調整額	223	257
法人税等合計	257	296
中間純利益	296	639

（３）中間株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	8,233	13,233
当中間期変動額		
新株の発行	5,000	－
当中間期変動額合計	5,000	－
当中間期末残高	13,233	13,233
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	6,154	11,154
当中間期変動額		
新株の発行	5,000	－
当中間期変動額合計	5,000	－
当中間期末残高	11,154	11,154
その他資本剰余金		
当期首残高	4	4
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	4	4
資本剰余金合計		
当期首残高	6,159	11,159
当中間期変動額		
新株の発行	5,000	－
当中間期変動額合計	5,000	－
当中間期末残高	11,159	11,159
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	94	189
当中間期変動額		
剰余金の配当	47	49
当中間期変動額合計	47	49
当中間期末残高	142	239
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	4,337	4,490
当中間期変動額		
剰余金の配当	△284	△296
中間純利益	296	639
土地再評価差額金の取崩	1	4
当中間期変動額合計	14	348
当中間期末残高	4,351	4,838
利益剰余金合計		
当期首残高	4,432	4,679
当中間期変動額		
剰余金の配当	△236	△246
中間純利益	296	639
土地再評価差額金の取崩	1	4
当中間期変動額合計	61	397
当中間期末残高	4,493	5,077

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
自己株式		
当期首残高	△63	△64
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△63	△64
株主資本合計		
当期首残高	18,761	29,008
当中間期変動額		
新株の発行	10,000	―
剰余金の配当	△236	△246
中間純利益	296	639
自己株式の取得	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	1	4
当中間期変動額合計	10,061	396
当中間期末残高	28,822	29,405
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△1,809	752
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	138	110
当中間期変動額合計	138	110
当中間期末残高	△1,671	862
土地再評価差額金		
当期首残高	1,629	1,627
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1	△4
当中間期変動額合計	△1	△4
当中間期末残高	1,628	1,623
評価・換算差額等合計		
当期首残高	△180	2,380
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	136	105
当中間期変動額合計	136	105
当中間期末残高	△43	2,485
純資産合計		
当期首残高	18,581	31,388
当中間期変動額		
新株の発行	10,000	―
剰余金の配当	△236	△246
中間純利益	296	639
自己株式の取得	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	1	4
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	136	105
当中間期変動額合計	10,197	502
当中間期末残高	28,779	31,891

（４）継続企業の前提に関する注記（個別）

該当事項はありません。

平成25年度

中　間　決　算　説　明　資　料

株式会社　　**東　北　銀　行**

【　目　　次　】

Ⅰ　平成25年度中間決算の概況

１．損益状況　単・連　……16・17

２．業務純益　単　……18

３．利鞘　単　……18

４．有価証券関係損益　単　……18

５．自己資本比率　単・連　……19

６．ＲＯＥ　単　……19

Ⅱ　貸出金等の状況

１．リスク管理債権の状況　単・連　……20

２．貸倒引当金の状況　単・連　……21

３．金融再生法開示債権　単　……21

４．金融再生法開示債権の保全状況　単　……21

５．業種別貸出状況等

①業種別貸出金　単　……23

②消費者ローン残高　単　……23

③中小企業等貸出比率　単　……23

６．預金等、貸出金の状況　単　……23

７．有価証券の評価損益

（１）有価証券の評価基準　単・連　……24

（２）評価損益　単・連　……24

平成25年度中間決算のハイライト　単　……25

Ⅰ　平成25年度中間決算の概況

１．損益状況

【単体】

（単位：百万円）

	25年度中間期	24年度中間期比	24年度中間期
業務粗利益	5,415	△ 383	5,798
（除く国債等債券損益）	5,478	23	5,455
国内業務粗利益	5,393	△ 393	5,786
（除く国債等債券損益）	5,457	14	5,443
資金利益	4,938	87	4,851
役務取引等利益	518	△ 73	591
その他業務利益	△ 63	△ 405	342
（①うち国債等債券損益）	△ 63	△ 405	342
国際業務粗利益	21	9	12
（除く国債等債券損益）	21	9	12
資金利益	17	9	8
役務取引等利益	0	△ 1	1
その他業務利益	3	1	2
（①うち国債等債券損益）	－	－	－
経費（除く臨時処理分）	4,850	△ 238	5,088
人件費	2,301	△ 107	2,408
物件費	2,343	24	2,319
税金	205	△ 154	359
②業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	564	△ 145	709
コア業務純益（②－①）	628	262	366
③一般貸倒引当金繰入額	－	－	－
業務純益	564	△ 145	709
うち国債等債券損益	△ 63	△ 405	342
臨時損益	375	446	△ 71
④不良債権処理額	18	8	10
貸出金償却	40	25	15
個別貸倒引当金繰入額	－	－	－
延滞債権等売却損	△ 16	△ 30	14
偶発損失引当金繰入額	△ 6	13	△ 19
（貸倒償却引当費用③＋④）	18	8	10
株式等関係損益	163	483	△ 320
株式等売却益	184	178	6
株式等売却損	20	△ 13	33
株式等償却	－	△ 293	293
貸倒引当金戻入益	147	△ 33	180
償却債権取立益	50	△ 3	53
その他臨時損益	31	6	25
経常利益	939	305	634
特別損益	△ 4	75	△ 79
うち固定資産処分損益	△ 1	72	△ 73
固定資産処分益	－	－	－
固定資産処分損	1	△ 72	73
うち災害による損失	－	△ 1	1
税引前中間純利益	935	381	554
法人税、住民税及び事業税	38	4	34
法人税等調整額	257	34	223
法人税等合計	296	39	257
中間純利益	639	343	296

与信関係費用（△は戻入益）	△ 180	43	△ 223

（注）１．記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

２．与信関連費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益。

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞　　（単位：百万円）

	25年度中間期	24年度中間期比	24年度中間期
連結粗利益	5,723	△ 494	6,217
資金利益	4,972	92	4,880
役務取引等利益	718	△ 67	785
その他業務利益	33	△ 518	551
営業経費	5,052	△ 319	5,371
貸倒償却引当費用	21	10	11
貸出金償却	43	26	17
個別貸倒引当金繰入額	－	－	－
一般貸倒引当金繰入額	－	－	－
延滞債権等売却損	△ 16	△ 30	14
偶発損失引当金繰入額	△ 6	13	△ 19
株式等関係損益	163	483	△ 320
貸倒引当金戻入益	140	△ 121	261
償却債権取立益	50	△ 3	53
その他	13	△ 22	35
経常利益	1,017	158	859
特別損益	△ 4	75	△ 79
税金等調整前中間純利益	1,013	234	779
法人税、住民税及び事業税	79	△ 17	96
法人税等調整額	255	13	242
法人税等合計	334	△ 5	339
少数株主損益調整前中間純利益	678	238	440
少数株主利益	5	△ 39	44
中間純利益	673	278	395

（注）１．記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

２．連結粗利益＝｛資金運用収益－（資金調達費用－金銭の信託運用見合費用）｝
＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

（参考）　　（単位：百万円）

連結業務純益	671	△ 174	845

（注）連結業務純益＝連結業務粗利益（除く金銭の信託運用見合費用）－営業経費（除く臨時処理分）
－一般貸倒引当金繰入額

（連結対象会社数）　　（単位：社）

連結子会社数	5	0	5
持分法適用会社数	－	－	－

２．業務純益　【単体】

（単位：百万円）

	25年度中間期	24年度中間期比	24年度中間期
（１）業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	564	△ 145	709
職員一人当り（千円）	934	△ 235	1,169
（２）業務純益	564	△ 145	709
職員一人当り（千円）	934	△ 235	1,169

（注）職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

３．利　鞘　【単体】

①全　体

（単位：％）

	25年度中間期	24年度中間期比	24年度中間期
資金運用利回　（A）	1.35	△ 0.05	1.40
貸出金利回　（C）	1.79	△ 0.09	1.88
有価証券利回	0.68	0.05	0.63
資金調達原価　（B）	1.35	△ 0.12	1.47
預金債券等原価　（D）	1.37	△ 0.11	1.48
預金等利回	0.05	△ 0.01	0.06
経費率	1.32	△ 0.09	1.41
預貸金利鞘　（C）－（D）	0.42	0.02	0.40
総資金利鞘　（A）－（B）	0.00	0.07	△ 0.07

②国内部門

（単位：％）

	25年度中間期	24年度中間期比	24年度中間期
資金運用利回　（A）	1.35	△ 0.05	1.40
貸出金利回	1.79	△ 0.09	1.88
有価証券利回	0.68	0.05	0.63
資金調達原価　（B）	1.34	△ 0.13	1.47
預金等利回	0.05	△ 0.01	0.06
総資金利鞘　（A）－（B）	0.01	0.08	△ 0.07

４．有価証券関係損益【単体】

（単位：百万円）

	25年度中間期	24年度中間期比	24年度中間期
国債等債券損益（５勘定尻）	△ 63	△ 405	342
売　却　益	1,271	923	348
償　還　益	－	－	－
売　却　損	23	23	0
償　還　損	1,312	1,307	5
償　　却	－	－	－
株式等損益（３勘定尻）	163	483	△ 320
売　却　益	184	178	6
売　却　損	20	△ 13	33
償　　却	－	△ 293	293

５．自己資本比率（国内基準）

「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の２の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

なお、当行は、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を採用しております。

【単体】

（単位：百万円）

	25年９月末［速報値］	25年３月末比	24年９月末比	25年３月末	24年９月末
（１）自己資本比率	10.35 %	△ 0.06 ポイント	△ 1.65 ポイント	10.41 %	12.00 %
（２）基本的項目	29,158	397	573	28,761	28,585
（３）補完的項目	5,148	3	△ 3,227	5,145	8,375
（イ）うち自己資本に計上された土地の再評価差額	1,183	△ 3	△ 3	1,186	1,186
（ロ）うち劣後ローン・劣後社債残高	3,200	0	△ 3,000	3,200	6,200
（４）控除項目	－	－	－	－	－
（５）自己資本（２）+（３）-（４）	34,307	400	△ 2,654	33,907	36,961
（６）リスクアセット	331,363	5,906	23,592	325,457	307,771

【連結】

（単位：百万円）

	25年９月末［速報値］	25年３月末比	24年９月末比	25年３月末	24年９月末
（１）自己資本比率	11.02 %	△ 0.06 ポイント	△ 1.65 ポイント	11.08 %	12.67 %
（２）基本的項目	31,801	435	739	31,366	31,062
（３）補完的項目	5,085	△ 18	△ 3,252	5,103	8,337
（イ）うち自己資本に計上された土地の再評価差額	1,183	△ 3	△ 3	1,186	1,186
（ロ）うち劣後ローン・劣後社債残高	3,200	0	△ 3,000	3,200	6,200
（４）控除項目	－	－	－	－	－
（５）自己資本（２）+（３）-（４）	36,886	417	△ 2,513	36,469	39,399
（６）リスクアセット	334,692	5,759	23,862	328,933	310,830

６．ＲＯＥ【単体】

（単位：%）

	25年度中間期	24年度中間期比	24年度中間期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	3.55	△ 2.42	5.97
業務純益ベース	3.55	△ 2.42	5.97
中間純利益ベース	4.03	1.54	2.49

Ⅱ　貸出金等の状況

１．リスク管理債権の状況

【単体】

（単位：百万円）

		25年９月末	25年３月末比	24年９月末比	25年３月末	24年９月末
リスク管理債権額	破綻先債権額	409	△ 134	△ 243	543	652
	延滞債権額	20,564	△ 1,341	△ 2,227	21,905	22,791
	３カ月以上延滞債権額	73	△ 37	△ 120	110	193
	貸出条件緩和債権額	597	195	113	402	484
	合計	21,644	△ 1,316	△ 2,477	22,960	24,121
貸出金残高（末残）		509,267	4,084	18,227	505,183	491,040

（単位：％）

貸出金残高比	破綻先債権額	0.08	△ 0.02	△ 0.05	0.10	0.13
	延滞債権額	4.03	△ 0.30	△ 0.61	4.33	4.64
	３カ月以上延滞債権額	0.01	△ 0.01	△ 0.02	0.02	0.03
	貸出条件緩和債権額	0.11	0.04	0.02	0.07	0.09
	合計	4.25	△ 0.29	△ 0.66	4.54	4.91

【連結】

（単位：百万円）

		25年９月末	25年３月末比	24年９月末比	25年３月末	24年９月末
リスク管理債権額	破綻先債権額	454	△ 134	△ 259	588	713
	延滞債権額	21,119	△ 1,316	△ 2,239	22,435	23,358
	３カ月以上延滞債権額	122	△ 43	△ 139	165	261
	貸出条件緩和債権額	597	195	113	402	484
	合計	22,294	△ 1,298	△ 2,523	23,592	24,817
貸出金残高（末残）		507,002	3,972	18,352	503,030	488,650

（単位：％）

貸出金残高比	破綻先債権額	0.08	△ 0.03	△ 0.06	0.11	0.14
	延滞債権額	4.16	△ 0.30	△ 0.62	4.46	4.78
	３カ月以上延滞債権額	0.02	△ 0.01	△ 0.03	0.03	0.05
	貸出条件緩和債権額	0.11	0.04	0.02	0.07	0.09
	合計	4.39	△ 0.30	△ 0.68	4.69	5.07

２．貸倒引当金の状況

【単体】

（単位：百万円）

	25年９月末			25年３月末	24年９月末
		25年３月末比	24年９月末比		
貸倒引当金	5,173	△ 559	△ 890	5,732	6,063
一般貸倒引当金	765	7	△ 223	758	988
個別貸倒引当金	4,408	△ 566	△ 666	4,974	5,074

【連結】

（単位：百万円）

	25年９月末			25年３月末	24年９月末
		25年３月末比	24年９月末比		
貸倒引当金	5,567	△ 563	△ 968	6,130	6,535
一般貸倒引当金	701	△ 15	△ 249	716	950
個別貸倒引当金	4,865	△ 549	△ 720	5,414	5,585

３．金融再生法開示債権

【単体】

（単位：百万円）

	25年９月末			25年３月末	24年９月末
		25年３月末比	24年９月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,120	△ 1,347	341	7,467	5,779
危険債権	14,946	△ 157	△ 2,827	15,103	17,773
要管理債権	670	158	△ 7	512	677
小計（A）	21,737	△ 1,347	△ 2,494	23,084	24,231
正常債権	493,060	5,254	20,214	487,806	472,846
合計（B）	514,797	3,907	17,720	510,890	497,077

（単位：％）

開示債権比率（A）／（B）	4.22	△ 0.29	△ 0.65	4.51	4.87

４．金融再生法開示債権の保全状況（25年９月末）

【単体】

（単位：百万円）

	貸出金等の残高（A）	保全額（B）			保全率（B）／（A）
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,120	6,120	3,542	2,578	100.00 %
危険債権	14,946	13,508	11,689	1,818	90.37 %
要管理債権	670	515	457	58	76.89 %
小計	21,737	20,144	15,689	4,454	92.66 %
正常債権	493,060				
合計	514,797				

（参考）自己査定分類債権、金融再生法開示債権およびリスク管理債権の関係

【単体】

（単位：百万円）

<table>
<tr><td colspan="6">自己査定分類債権　（対象：総与信）</td><td>金融再生法開示債権
（対象：与信関連科目、ただし要管理債権は貸出金のみ）</td><td>リスク管理債権
（対象：貸出金）</td></tr>
<tr><td colspan="2">分類債権
債務者区分</td><td>非分類</td><td>Ⅱ分類</td><td>Ⅲ分類</td><td>Ⅳ分類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">破綻先
415</td><td>48</td><td>367</td><td>－
(11)</td><td>－
(36)</td><td rowspan="2">破産更生債権及びこれらに準ずる債権
6,120
（保全額　6,120
（保全率　100%）</td><td>破綻先債権
409</td></tr>
<tr><td colspan="2">実質破綻先
5,705</td><td>3,573</td><td>2,131</td><td>－
(701)</td><td>－
(1,828)</td><td rowspan="3">延滞債権
20,564</td></tr>
<tr><td colspan="2">破綻懸念先
14,946</td><td>10,427</td><td>3,081</td><td>1,438
(1,818)</td><td rowspan="2">引当率
55.827%
（貸倒実績率
３年累計）</td><td>危険債権
14,946
（保全額　13,508
（保全率　90.37%）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">要注意先</td><td>要管理先
791</td><td>80</td><td>710</td><td colspan="2" rowspan="2">引当率　8.664%
（貸倒実績率　３年累計）</td><td>要管理債権
670
（保全額　515
（保全率　76.89%）</td><td>３カ月以上延滞債権
73</td></tr>
<tr><td>要管理先以外の要注意先
58,444</td><td>27,418</td><td>31,025</td><td>小計　21,737
（保全額　20,144
（保全率　92.66%）</td><td rowspan="2">貸出条件緩和債権
597</td></tr>
<tr><td colspan="2">正常先
434,495</td><td>434,495</td><td colspan="2">引当率　0.066%
（貸倒実績率　１年累計）</td><td>正常債権
493,060</td><td>合計
21,644</td></tr>
<tr><td colspan="2">合計
514,797</td><td>476,043</td><td>37,315</td><td>1,438
(2,531)</td><td>－
(1,865)</td><td>合計
514,797</td><td></td></tr>
</table>

（注）１．自己査定分類債権における（　）内は、分類額に対する引当金額であります。
２．破綻懸念先の引当率は、Ⅲ分類額に対する引当率であります。
３．要注意先、正常先の引当率は、債権残高全体に対する引当率であります。
４．総与信とは、貸出金、支払承諾見返、外国為替、仮払金、未収利息、社債（金融機関保証付私募債）の合計です。

５．業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

（単位：百万円）

	25年９月末	25年３月末比	24年９月末比	25年３月末	24年９月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定分）	509,267	4,084	18,227	505,183	491,040
製造業	39,119	△ 2,288	△ 6,103	41,407	45,222
農業、林業	3,123	209	57	2,914	3,066
漁業	712	133	232	579	480
鉱業、採石業、砂利採取業	618	△ 189	△ 162	807	780
建設業	37,593	△ 2,925	1,406	40,518	36,187
電気・ガス・熱供給・水道業	9,066	27	1,518	9,039	7,548
情報通信業	2,482	439	△ 889	2,043	3,371
運輸業、郵便業	19,053	416	△ 1,130	18,637	20,183
卸売業、小売業	47,755	△ 2,216	△ 1,197	49,971	48,952
金融業、保険業	30,945	3,803	15,806	27,142	15,139
不動産業、物品賃貸業	78,954	3,082	7,876	75,872	71,078
各種サービス業	62,934	△ 1,754	217	64,688	62,717
地方公共団体	70,843	5,961	2,158	64,882	68,685
その他	106,059	△ 615	△ 1,562	106,674	107,621

②消費者ローン残高【単体】

（単位：百万円）

	25年９月末	25年３月末比	24年９月末比	25年３月末	24年９月末
消費者ローン残高	89,466	△ 219	△ 1,475	89,685	90,941
住宅ローン残高	82,803	△ 320	△ 1,678	83,123	84,481
その他ローン残高	6,663	102	204	6,561	6,459

③中小企業等貸出比率【単体】

（単位：％）

	25年９月末	25年３月末比	24年９月末比	25年３月末	24年９月末
中小企業等貸出比率	72.58	△ 1.17	△ 1.34	73.75	73.92

６．預金等、貸出金の状況【単体】

（単位：百万円）

	25年９月末	25年３月末比	24年９月末比	25年３月末	24年９月末
預金等（末残）	743,244	25,197	20,259	718,047	722,985
（平残）	731,360	12,956	15,789	718,404	715,571
貸出金（末残）	509,267	4,084	18,227	505,183	491,040
（平残）	494,225	7,780	8,634	486,445	485,591

（注）預金等＝預金＋譲渡性預金

７．有価証券の評価損益

（１）有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

（２）評価損益

（単位：百万円）

【単体】	平成25年９月末				平成25年３月末			平成24年９月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		平成24年９月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	－	△ 910	－	－	－	－	－	910	922	11
その他有価証券	1,330	3,896	1,858	527	1,202	3,442	2,239	△ 2,566	1,363	3,930
株　式	275	1,065	431	156	127	394	267	△ 790	118	908
債　券	1,088	176	1,368	279	2,723	2,920	197	912	1,210	298
その他	△ 33	2,655	57	91	△ 1,647	126	1,774	△ 2,688	33	2,722
合　計	1,330	2,986	1,858	527	1,202	3,442	2,239	△ 1,656	2,285	3,942
株　式	275	1,065	431	156	127	394	267	△ 790	118	908
債　券	1,088	△ 739	1,368	279	2,723	2,920	197	1,827	2,133	305
その他	△ 33	2,660	57	91	△ 1,647	126	1,774	△ 2,693	33	2,727

（注）１．「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

２．「その他有価証券」の評価については、（中間）期末日の時価に基づいております。

３．平成25年９月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、862百万円であります。

（単位：百万円）

【連結】	平成25年９月末				平成25年３月末			平成24年９月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		平成24年９月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	－	△ 910	－	－	－	－	－	910	922	11
その他有価証券	1,331	3,897	1,858	527	1,203	3,442	2,239	△ 2,566	1,363	3,930
株　式	275	1,065	432	156	127	395	267	△ 790	118	908
債　券	1,088	176	1,368	279	2,723	2,920	197	912	1,210	298
その他	△ 33	2,655	57	91	△ 1,647	126	1,774	△ 2,688	33	2,722
合　計	1,331	2,987	1,858	527	1,203	3,442	2,239	△ 1,656	2,285	3,942
株　式	275	1,065	432	156	127	395	267	△ 790	118	908
債　券	1,088	△ 739	1,368	279	2,723	2,920	197	1,827	2,133	305
その他	△ 33	2,660	57	91	△ 1,647	126	1,774	△ 2,693	33	2,727

（注）１．「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

２．「その他有価証券」の評価については、（中間）期末日の時価に基づいております。

３．平成25年９月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、862百万円であります。

平成25年度中間決算のハイライト

◎　経常収益は、資金運用収益や国債等債券売却益が前年同期の実績を上回ったことなどから、前年同期比10億14百万円増加し78億96百万円となりました。（⇒Ｐ．25）

◎　経常利益は、経費の減少や株式等償却費用が当期は発生しなかったことなどにより、同３億５百万円増加し９億39百万円となりました。（⇒Ｐ．25）

◎　上記の要因から、**中間純利益は同３億43百万円増加し６億39百万円となりました。**（⇒Ｐ．25）

◎　金融再生法開示債権比率は、前年同期比0.65ポイント改善し4.22%となりました。（⇒Ｐ．29）

『平成25年度中間決算のハイライト』の内容には、一部、将来に対する予測が含まれており、その内容にはリスク、不確実性、仮定が含まれております。当行の実際の経営成績はここに記載されている将来に対する予測と大きく異なる可能性があります。

１．損益状況

【単体】　（単位：百万円）

	平成26年３月期中間期	平成25年３月期中間期比	平成25年３月期中間期
経常収益	7,896	1,014	6,882
業務粗利益	5,415	△ 383	5,798
うち資金利益	4,955	95	4,860
うち役務取引等利益	519	△ 73	592
経費	4,850	△ 238	5,088
うち人件費	2,301	△ 107	2,408
うち物件費	2,343	24	2,319
コア業務純益	628	262	366
一般貸倒引当金繰入額	－	－	－
業務純益	564	△ 145	709
うち国債等債券損益	△ 63	△ 405	342
臨時損益	375	446	△ 71
うち不良債権処理額	18	8	10
うち株式等関係損益	163	483	△ 320
うち貸倒引当金戻入益	147	△ 33	180
うち償却債権取立益	50	△ 3	53
経常利益	939	305	634
特別損益	△ 4	75	△ 79
税引前中間純利益	935	381	554
法人税、住民税及び事業税	38	4	34
法人税等調整額	257	34	223
法人税等合計	296	39	257
中間純利益	639	343	296

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ コア業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額 － 国債等債券損益（5勘定尻）

２．損益予想

平成26年３月期中間期の単体業績予想について、５月13日に公表いたしました当初予想を10月30日に下表のとおり修正しております。

なお、平成26年３月期の単体業績予想については、復興支援を要因とする与信関連費用を保守的に見積もったことや、当中間決算の収支状況等の増減要因も含め総合的に判断し、５月13日に公表いたしました当初予想を修正し、経常収益140億円、経常利益13億円、当期純利益７億50百万円を見込んでおります。

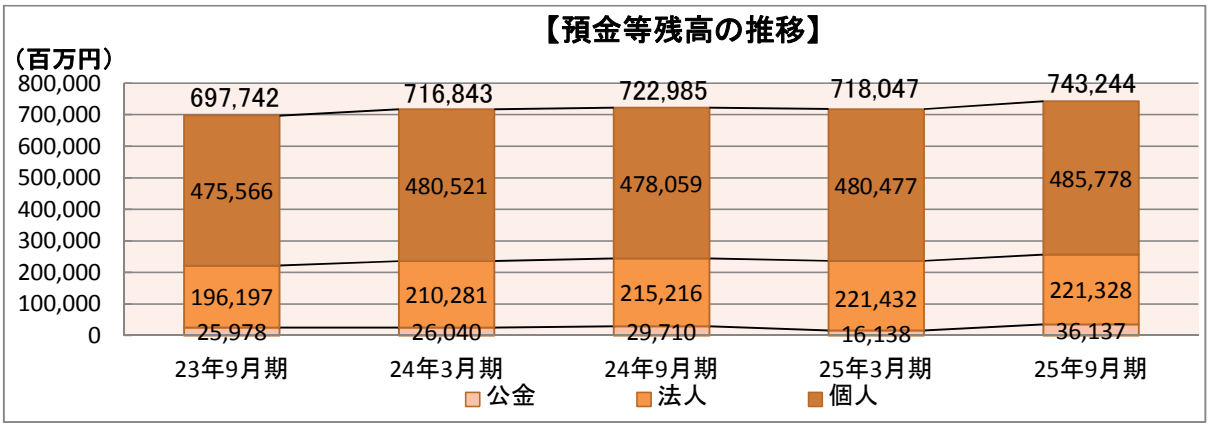
【単体】　（単位：百万円）

	平成26年３月期中間期業績予想（修正後）	平成26年３月期中間期実績	平成26年３月期業績予想
経常収益	7,900	7,896	14,000
経常利益	930	939	1,300
中間（当期）純利益	630	639	750

３．主要勘定の状況【単体】

（１）預金等の状況

預金等残高（譲渡性預金を含む）は、個人預金が前年同期比77億19百万円の増加、法人預金が同61億12百万円の増加など、全ての預金者区分で増加したことから合計で同202億59百万円増加し7,432億44百万円となりました。

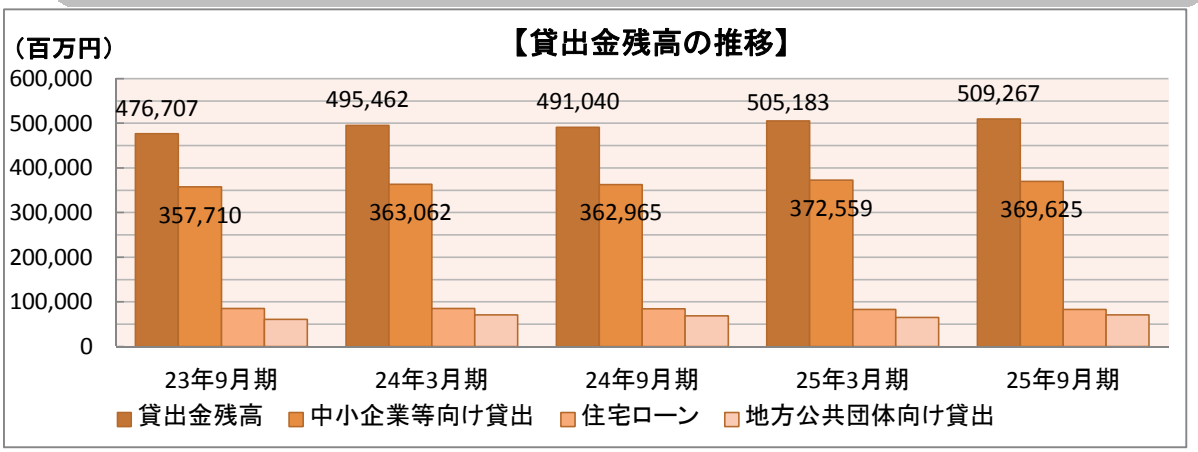


（単位：百万円）

	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期
預金等残高	697,742	716,843	722,985	718,047	743,244
個人	475,566	480,521	478,059	480,477	485,778
法人	196,197	210,281	215,216	221,432	221,328
公金	25,978	26,040	29,710	16,138	36,137

（２）貸出金の状況

貸出金残高は、前年同期比182億27百万円増加し5,092億67百万円となりました。うち中小企業等向け貸出の中で「うち事業性貸出」は同82億22百万円の増加、地方公共団体向け貸出は同21億58百万円の増加となりました。

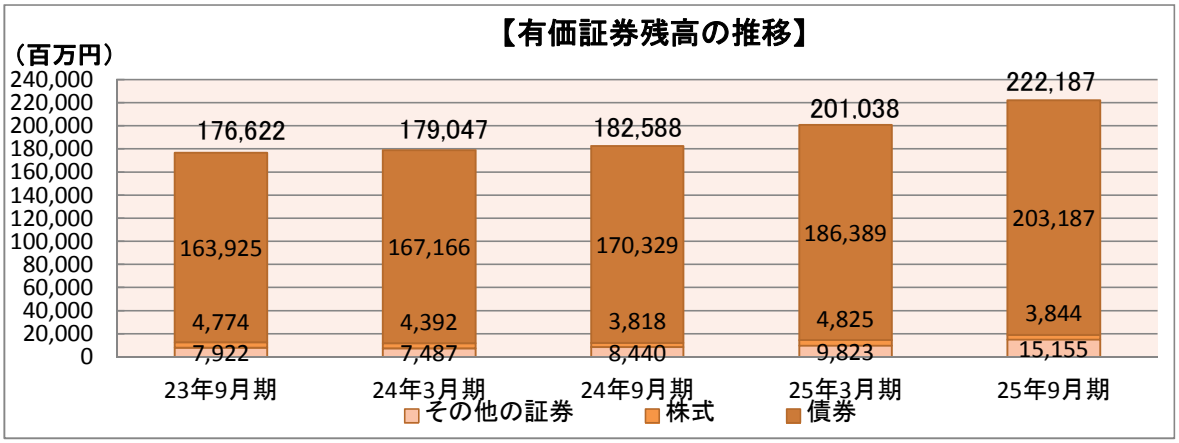


（単位：百万円）

	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期
貸出金残高	476,707	495,462	491,040	505,183	509,267
うち中小企業等向け貸出	357,710	363,062	362,965	372,559	369,625
うち事業性貸出	254,116	259,887	255,344	265,885	263,566
うち消費者ローン	91,535	91,333	90,941	89,685	89,466
うち住宅ローン	85,286	85,117	84,481	83,123	82,803
うち地方公共団体向け貸出	60,771	70,536	68,685	64,882	70,843

（３）有価証券の状況

有価証券残高は、前年同期比395億99百万円増加し2,221億87百万円となりました。債券による安定的な利息収入の増収を図ったことで債券残高は同328億58百万円増加し2,031億87百万円となりました。

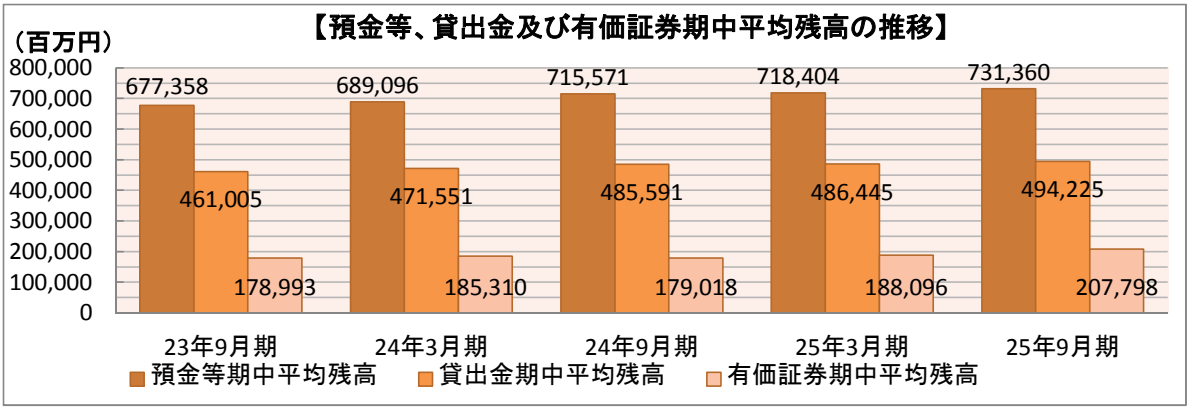


（単位：百万円）

	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期
有価証券残高	176,622	179,047	182,588	201,038	222,187
債券	163,925	167,166	170,329	186,389	203,187
株式	4,774	4,392	3,818	4,825	3,844
その他の証券	7,922	7,487	8,440	9,823	15,155

（４）預貸率、預証率の状況

当行では、「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」の経営理念に基づき、お預りした預金を地元の個人及び中小企業等に貸し出しすることにより、地域への資金還流に努めております。当中間会計期間の預貸率（期中平均）は67.57%となりました。預金等期中平均残高は前年同期比157億89百万円、貸出金期中平均残高は同86億34百万円それぞれ増加しております。 また、預証率（期中平均）は同3.40ポイント上昇し28.41%となりました。



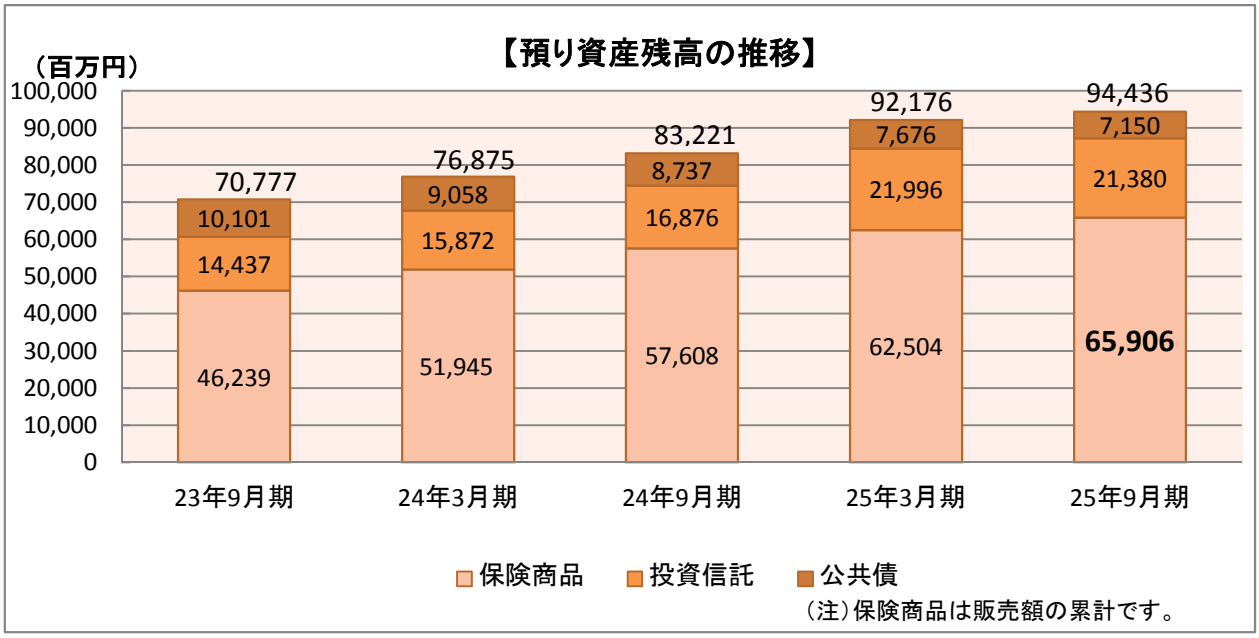
（単位：百万円、%）

	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期
預金等期中平均残高	677,358	689,096	715,571	718,404	731,360
貸出金期中平均残高	461,005	471,551	485,591	486,445	494,225
有価証券期中平均残高	178,993	185,310	179,018	188,096	207,798
預貸率（期中平均）	68.05	68.43	67.86	67.71	67.57
預証率（期中平均）	26.42	26.89	25.01	26.18	28.41

４．預り資産の状況【単体】

預り資産残高

お客様の幅広い資産運用ニーズにお応えするため、保険商品や投資信託等の豊富なラインナップをご用意し営業を展開した結果、保険商品は前年同期比82億98百万円増加し659億６百万円、投資信託は同45億４百万円増加し213億80百万円となりました。



（単位：百万円）

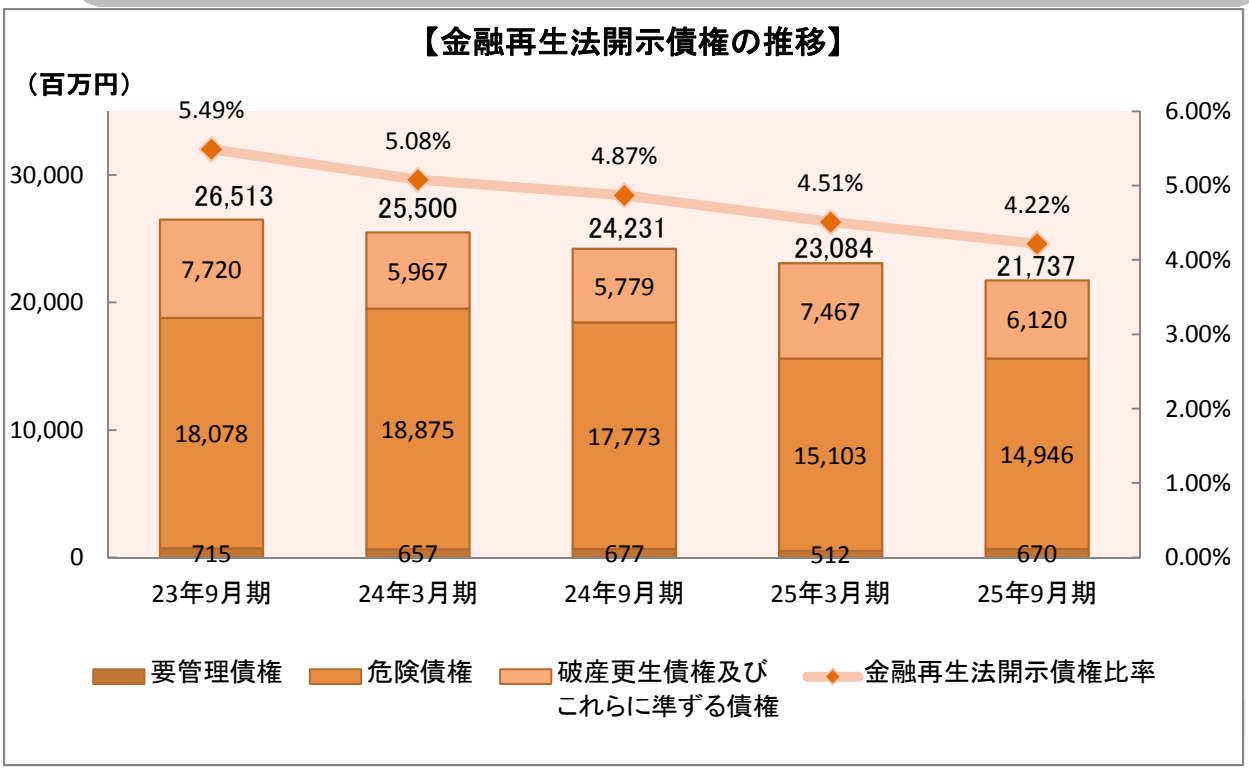
	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期
預り資産残高	70,777	76,875	83,221	92,176	94,436
公共債	10,101	9,058	8,737	7,676	7,150
投資信託	14,437	15,872	16,876	21,996	21,380
保険商品	46,239	51,945	57,608	62,504	65,906

（注）保険商品は販売額の累計を残高としております。

５．不良債権の状況【単体】

金融再生法開示債権

当中間会計期間末における金融再生法開示債権額は、前年同期比24億94百万円減少し217億37百万円となりました。なお、総与信額に占める開示債権比率は同0.65ポイント低下し4.22%となりました。



（単位：百万円）

	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,720	5,967	5,779	7,467	6,120
危険債権	18,078	18,875	17,773	15,103	14,946
要管理債権	715	657	677	512	670
小計	26,513	25,500	24,231	23,084	21,737
正常債権	456,241	475,890	472,846	487,806	493,060
債権額計	482,754	501,390	497,077	510,890	514,797
金融再生法開示債権比率	5.49%	5.08%	4.87%	4.51%	4.22%